

UNOSHIMAプロジェクト

（通称:UNOプロ）

お手玉の寄贈・交流

お手玉の寄贈、そのきっかけは

むつみ会(老人会)で、お手玉を作って小学校に寄贈する計画を立案

あわせて、一緒に交流することを希望

8名の方でお手玉を作製

学校:お手玉を頂戴し、
2年生とくすのき学級がむつみ会の方と交流

お手玉の寄贈



校長室で贈呈式を行いました。



くすのき学級の子どもたちが代表して
お手玉を受け取りました。

みんなで記念撮影



子どもたちが「昔の遊び」に触れるという体験の機会をいただけると同時に、「子どもたちにお手玉を寄贈したい」というむつみ会の方々の思いを叶えることもできました。

お手玉による交流





お手玉の経験がある子も
そうでない子も、夢中に
なってお手玉をしました。







大人と子どもが、
リラックスして交流できる場

むつみ会の方の感想と今後

子どもたちが喜ぶ姿は、やっぱり嬉しいです。



お手玉を作っているときは、没頭できて楽しかったです。

夢中になってお手玉をしている子どもたちを見て、作ってよかったと思いました。

他にもお手玉を作ってくださった方がおられるので、希望されれば、今度は、昼休みに興味のある子どもたちと一緒に交流できる機会がつくれるとよいですね！！

